

3 最高裁判所事務総長の後任候補者(現時点のポストに基づくもの)(有力順)

通し番号	主な元職	氏名	期	出身大学	生年月日	定年退官 発令予定日	遅れ	年齢	現職 在職日数	定年までの 在職日数	現職 就任日	現職	前職1 就任日	前職1	前職2 就任日	前職2	前職3 就任日	前職3	前職4 就任日	前職4	前職5 就任日	前職5	前職6 就任日	前職6	前職7 就任日	前職7	氏名
51	総務局長	中村慎	40	京大	S36.9.12	H38.9.12	2	57	0年3月22日	7年8月11日	H30.9.10	水戸地裁所長	H25.9.20	最高裁総務局長	H24.12.8	東京地裁44民部総	H22.9.24	最高裁秘書課長	H21.4.1	東京地裁判事	H19.7.10	東京高裁5民判事	H15.8.11	最高裁総務局第一	H13.8.1	最高裁総務局第二	中村慎
52	刑事局長	平木正洋	39	東大	S36.4.3	H38.4.3	1	57	0年11月27日	7年3月2日	H30.1.5	前橋地裁所長	H27.3.30	最高裁刑事局長	H25.4.1	東京地裁16刑部総	H23.4.1	最高裁情報政策課	H22.2.10	東京地裁判事	H19.8.1	最高裁刑事局参事	H17.4.1	東京地裁11刑判事	H12.4.1	最高裁調査官	平木正洋

- *1 事務総長の候補者は、①最高裁人事局長、②最高裁秘書課長、③最高裁総務局長、④最高裁総務局長、⑤最高裁民事局長、⑥最高裁刑事局長、⑦司研事務局長、⑧東京高裁事務局長、⑨最高裁審議官、⑩刑事上席調査官、⑪法務省民事局長を経験した人である(①経験者は7人、②経験者は6人、③経験者は4人、④及び⑤経験者は3人、⑥ないし⑧経験者は2人、⑨ないし⑪経験者は1人)、事務総局の局長から直接、事務総長になった事例及び事務総長を最後に定年退官した事例はない。
- *2 首席調査官の候補者は、①最高裁民事局長、②行政上席調査官、③司研事務局長、④最高裁総務局長、⑤最高裁総務局長、⑥最高裁総務局長、⑦刑事上席調査官又は⑧東京高裁事務局長を経験した人である(①経験者は過去5人、②経験者は過去4人、③経験者は過去3人、④ないし⑧経験者は過去1人ずつ)。
- *3 司法研修所長の候補者は、①総研所長、②刑事局長、③東京高裁事務局長、④総務局長、⑤人事局長、⑥最高裁民事局長、⑦秘書課長又は⑧行政上席調査官を経験した人である(①経験者は書研所長を含めて過去5人、②経験者は過去4人、③及び④経験者は過去3人ずつ、⑤及び⑥経験者は過去2人、⑦及び⑧経験者は過去1人ずつ)。

4の1 大規模地家裁所長等の後任候補者(有力)(期別あいうえお順)

通し番号	主な元職	氏名	期	出身大学	生年月日	定年退官 発令予定日	遅れ	年齢	現職 在職日数	定年までの 在職日数	現職 就任日	現職	前職1 就任日	前職1	前職2 就任日	前職2	前職3 就任日	前職3	前職4 就任日	前職4	前職5 就任日	前職5	前職6 就任日	前職6	前職7 就任日	前職7	氏名
61	大阪代行	中本敏嗣	34	早稲田大	S32.1.17	H34.1.17	1	61	1年8月0日	3年0月10日	H29.5.1	大阪高裁6民部総括	H28.1.1	神戸地裁所長	H26.1.19	広島地裁所長	H24.11.18	大阪地裁所長代行	H23.12.19	大阪地裁1民部総括	H21.4.1	大阪地裁14民部総括	H19.4.1	大阪国税不服審判	H14.4.1	大阪地裁17民部総括	中本敏嗣
62	情報政策課長	藤井敏明	34	一橋大	S31.6.15	H33.6.15	1	62	3年4月16日	2年5月14日	H27.8.16	東京高裁5刑部総括	H26.6.15	長野地家裁所長	H24.4.1	司研第一部上席教	H21.4.27	東京地裁13刑部総括	H21.4.1	東京高裁8刑判事	H18.9.9	最高裁情報政策課	H15.4.1	最高裁刑事局参事	H13.4.1	東京高裁8刑判事	藤井敏明
63	東京代行	若園敏雄	36	大阪大	S33.6.29	H35.6.29	1	60	1年6月9日	4年5月28日	H29.6.23	東京高裁1刑部総括	H28.7.22	長野地家裁所長	H27.7.11	東京地裁刑事部第	H26.4.1	東京地裁刑事部第	H22.4.1	東京地裁1刑部総括	H19.4.1	さいたま地裁4刑部	H18.10.10	さいたま地裁判事	H15.3.25	司研刑教教官	若園敏雄
64	総務総括	都築政則	37	東大	S30.2.28	H32.2.28	6	63	1年10月26日	1年1月27日	H29.2.6	東京高裁19民部総括	H27.4.13	新潟地裁所長	H27.4.10	東京高裁判事	H25.8.1	法務省総務総括審	H23.2.14	東京地裁26民部総括	H22.4.1	東京高裁22民判事	H21.4.1	法務省大臣官房審	H20.4.1	法務省総務企画課	都築政則
65	総務局長	定塚誠	37	東大	S32.8.27	H34.8.27	3	61	1年2月7日	3年7月26日	H29.10.25	札幌地裁所長	H29.7.7	東京高裁特別部	H27.4.10	法務省総務局長	H27.4.1	法務省大臣官房付	H25.4.1	東京高裁19民判事	H23.4.1	東京地裁38民部総括	H21.4.1	最高裁情報政策課	H19.4.1	東京地裁3民部総括	定塚誠

4の2 大規模地家裁所長等の後任候補者(直近のポスト、経歴的資源、現職在職日数等に照らして対抗)(期別あいうえお順)

通し番号	主な元職	氏名	期	出身大学	生年月日	定年退官 発令予定日	遅れ	年齢	現職 在職日数	定年までの 在職日数	現職 就任日	現職	前職1 就任日	前職1	前職2 就任日	前職2	前職3 就任日	前職3	前職4 就任日	前職4	前職5 就任日	前職5	前職6 就任日	前職6	前職7 就任日	前職7	氏名
71	大阪上席	西田真基	34	東大	S32.11.1	H34.11.1	0	61	2年9月14日	3年10月0日	H28.3.18	大阪高裁5刑部総括	H27.2.17	大津地家裁所長	H26.1.29	大阪地裁10刑部総括	H24.2.20	大阪地裁12刑部総括	H22.4.1	大阪地裁6刑部総括	H21.4.1	大阪地裁15刑部総括	H15.4.1	大阪地裁11刑部総括	H10.7.15	岡山地裁1刑部総括	西田真基
72	東京代行	竹田光広	38	早稲田大	S33.2.12	H35.2.12	4	60	2年8月23日	4年1月11日	H28.4.9	札幌地裁所長	H26.5.22	東京地裁民事部第	H24.4.1	東京地裁36民部総括	H18.4.1	札幌地裁1民部総括	H16.4.1	東京高裁19民判事	H15.4.1	東京地裁判事	H10.4.1	最高裁調査官	H8.4.11	釧路地家裁判事	竹田光広
73	人権擁護局長	裁本修	40	早稲田大	S37.10.6	H39.10.6	1	56	1年1月6日	8年9月5日	H29.11.26	金沢地家裁所長	H29.7.21	東京高裁民事部第	H28.8.9	法務省人権擁護局	H26.7.18	法務省大臣官房司	H24.1.17	法務省大臣官房審	H20.1.16	法務省民事局民事	H19.10.11	法務省大臣官房参	H17.1.18	法務省民事局参事	裁本修

4の3 大規模地家裁所長等の後任候補者(異動して間がないという意味で対抗)(掲載の目安は、就任後9月以上)(期別あいうえお順)

通し番号	主な元職	氏名	期	出身大学	生年月日	定年退官 発令予定日	遅れ	年齢	現職 在職日数	定年までの 在職日数	現職 就任日	現職	前職1 就任日	前職1	前職2 就任日	前職2	前職3 就任日	前職3	前職4 就任日	前職4	前職5 就任日	前職5	前職6 就任日	前職6	前職7 就任日	前職7	氏名
81	人権擁護局長	萩原秀紀	35	明治大	S32.8.27	H34.8.27	1	61	0年11月23日	3年7月26日	H30.1.9	東京高裁16民部総括	H28.6.25	名古屋家裁所長	H26.11.11	金沢地裁所長	H26.7.18	東京高裁24民判事	H24.9.25	法務省人権擁護局	H23.8.1	東京地裁43民部総括	H21.7.6	証取委事務局次長	H20.1.16	東京地裁17民部総括	萩原秀紀
82	東京代行	八木一洋	37	東大	S35.1.8	H37.1.8	1	58	0年11月27日	6年0月7日	H30.1.5	東京高裁15民部総括	H28.9.5	前橋地裁所長	H27.8.16	東京地裁民事部第	H26.10.2	東京地裁民事部第	H19.6.1	東京地裁3民部総括	H18.8.7	東京高裁7民判事	H12.8.10	内閣法制局第一部	H8.4.7	最高裁調査官	八木一洋

- *1 以下の前例にかんがみ、最高裁の総務局長、人事局長若しくは総務局長、又は法務省民事局長を経験し、東京高裁部総括に就任した人については、就任直後から掲載している。
- ①26年9月12日に東京高裁12民部総括に就任し、同年11月11日に最高裁首席調査官に就任した林道晴(元最高裁総務局長(34期))
- ②27年10月2日に東京高裁部総括(第1特別部総括→15民部総括)に就任し、28年2月22日にさいたま地裁所長に就任した塚山卓也(元法務省民事局長(34期))
- *2 東京地裁所長26人の直前のポストは、最高裁首席調査官が4人、司法研修所長が2人、東京高裁部総括が12人、東京家裁所長が2人、東京家裁所長が1人、さいたま地裁所長が2人、千葉地裁所長が2人、水戸地裁所長が1人
- *3 大阪地裁所長19人の直前のポストは、司法研修所第一部教官が1人、大阪高裁部総括が3人、大阪家裁所長が5人、京都地裁所長が2人、京都家裁所長が2人、神戸地裁所長が3人である。
- ただし、直前のポストが大阪高裁部総括3人及び司法研修所第一部教官1人、並びに26期の佐々木茂美以降の場合、大阪高裁事務局長、大阪地裁民事上席判事及び大阪地裁刑事上席判事のいずれかのポストを経験している。
- *4 下級裁判所裁判官指名諮問委員会の歴代の裁判官委員は以下のとおりである(出典は、委員会議事要旨記載の出典者)。ただし、便宜上、前任者の転勤日等を後任者の就任日としたため、現実の就任日と1、2ヶ月ずれていることがある。
- 1 相良期総務東京高裁12民部総括(15.5.1~)→佐藤久夫東京高裁6民部総括・知財高裁第3部総括(17.2.11~)→富越和厚東京高裁11民部総括(18.12.11~)→大橋寛明東京高裁2民部総括(22.3.8~)→大竹たかし東京高裁5民部総括(25.3.21~)→滝澤泉東京高裁11民部総括(27.7.11~)→大段亨東京高裁10民部総括(28.6.21~)
- 2 田尾健二郎東京高裁6刑部総括(15.5.1~)→池田修東京高裁6刑部総括(17.12.20~)→永井敏雄東京高裁6刑部総括(19.12.17~)→出田孝一東京高裁6刑部総括(20.11.25~)→村瀬均東京高裁10刑部総括(24.3.27~)→井上弘通東京高裁12刑部総括(27.8.6~)→秋葉康弘東京高裁3刑部総括(28.9.5~)→栃木力東京高裁11刑部総括(30.8.30~)

